

喝杯咖啡休息一会儿⑬

“这画，きれいじゃない”

大家好！在这一期里，我们打算给大家介绍一个以前听说过的事情。

几个来日本数月的小学生在日语学习班里一起学习，有一天，班级活动的内容是画画儿，其后一个孩子画得非常好，老师看到后就表扬他说：「上手じゃない！」可是，那个孩子却哭了起来。老师大吃一惊，赶紧问“怎么回事？”，孩子悲伤地回答“您说我画得不好。”老师连忙说“我说的是你画得很好呀！”，可孩子却回答“没有，您说的是「上手じゃない！」”。

为什么会发生这样的误会呢？在这一期里，我们就打算围绕这个话题，跟大家聊一聊。

「上手じゃない！」具有完全相反的两层意思。也就是说，有着表示“不好”之意的「上手じゃない！」和在赞许及惊叹时所用的「上手じゃない！」。的确，大家在刚学日语的时候，教科书里都会这样写：「上手だ」的否定形式是「上手じゃない」，因此，我们可以知道哭的孩子其实日语学得很好，理解得很透彻。只是，老师所说的「上手じゃない」，尽管句型是完全一样的，但是整句话的抑扬音声调却不同。因此，根据音调的不同，「上手じゃない！」会生出肯定（惊叹）😊 之意和否定 😞 之意。

下图（1）为老师说「上手じゃない！」😊 时的声调；而图（2）则为哭的小学生所理解



こーひーぶれいく コーヒーブレイク⑬

「この絵、きれいじゃない」

みな いぜん はなし き
皆さんこんにちは。以前、こんな話を聞いたことがあるので、ご紹介したいと思います。

らいにち すうかげつ しょうがくせい にほんご
来日して数カ月の小学生たちが日本語クラスで一生懸命学んでいました。ある日、クラスで絵を描くことになったそうです。一人の子がとても上手に絵を描いていたので、それを見た先生が「上手じゃない！」と褒めたそうです。すると突然、その子は泣き出したそうです。びっくりした先生が「どうしたの？」と聞くと、「先生が下手って言った。」と悲しそうに答えました。先生は慌てて「とても上手だと言ったんですよ。」と言ったら、その子は「いや、先生は、上手じゃないって言った。」と言ったんだそうです。


どうしてこのような誤解が起こったのでしょうか。今回は、このことについて、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

「上手じゃない！」にはまったく違う2つの意味があるということです。つまり、下手だという意味の「上手じゃない！」と、褒めたり驚いたりしたときに使う「上手じゃない！」です。確かに、日本語学習の初期に勉強するのは、「上手だ」の否定形である「上手じゃない」ですから、この子は日本語をととてもよく勉強して理解していたことがわかります。一方、先生が発話した「上手じゃない」は、形はまったく同じなのですが、実は、発話全体につけられる抑揚（イントネーション）が違っていただけです。イントネーションによって、肯定（驚き）😊 の意味になったり、否定 😞 の意味になったりすることなんです。


下の(1)は、先生が発話した「上手じゃない」😊 のイントネーションです。そして(2)は、小学生



的声调。请大家按照图示大声地说说看，您就会知道二者的不同。

が解^{かい}釈^{しゃく}した意味の「上手^{じょうず}じゃない」のイントネーションです。皆さん、声^{こえ}に出して言ってみましょう。違いがわかるはずです。

(1) この絵、じょうず^{じょうず}じゃない。




这画，不是很美嘛！

「上手^{じょうず}じゃない！」无论表示肯定（惊叹）还是表示否定，其声调在句尾都是降调，但大不相同的地方是在「じゃない」的降调方式上。表示肯定（惊叹）时，「な」和「い」的声调是相同的，即以同样的音高说这两个音；而表示否定的时候，说完「な」后接着将「い」说得很低。此外，表示肯定（惊叹）的时候，要说得夸张一些，因此，将这句话的高低音拉开一些会更容易理解。

好，那么，请大家按照正确的声调说说下述(3)至(12)的句子。(3)至(7)表示肯定（惊叹）之意；(8)至(12)表示否定之意。

(2) この絵、じょうず^{じょうず}じゃない。






这画，不是很美！

肯定（驚^あろわ^わき）を 表^{あらわ}す場合^{はあい}と否定を 表^{あらわ}す場合^{はあい}のイントネーションは、どちらも文^{ぶん}末^{まつ}が下^さがりますが、大^{おお}きく違^{ちが}っているのは「じゃない」の下^{かた}がり方^{かた}です。肯定（驚^あろわ^わき）のときは、「な」と「い」がだいたい同^{おと}じ音^ねの高^{たか}さ^{つづ}で続^{つづ}きますが、否定のときは、「な」から「い」にか^かけてガクンと下^{くだ}がっています。また、肯定（驚^あろわ^わき）の場合^{ばう}の方が、大^だげさに言^{かん}う感^{かん}じで、全^{ぜん}体的^{てき}に声^{こゝ}の高^{こう}低^{てい}の幅^{はば}を 広^{ひろ}くするようにして発^{はつ}話^わすると上^{じょう}手^ずに聞^きこえます。


では、次^{つぎ}の(3)から(12)もイントネーションをつけて発^{はつ}話^わしてみましょ。 (3)から(7)は肯定（驚^あろわ^わき）の意^い味^みを表^{あらわ}し、(8)から(12)は否定の意^い味^みを表^{あらわ}しています。

(3) へえ、部^へ屋^や、き^{綺麗}れい^{綺麗}じゃない。 房^房间^间，不^不是^是很^很漂^漂亮^亮嘛^嘛！





(4) 新^{あた}しい部^{べん}屋^りは便^{べん}利^りで、し^静ずか^静じゃない。 新^新屋^屋子^子不^不是^是很^很方^方便^便，很^很安^安静^静嘛^嘛！


(5) この地^ち方^{ほう}は、お米^{こめ}がゆ^有うめ^名い^名じゃない。 这^这个^个地^地区^区，大^大米^米不^不是^是很^很有^有名^名嘛^嘛！



(6) デザ^でー^ざー^ともつ^といて^{いて}る^るな^なん^んて、
この焼^や肉^{にく}定^{てい}食^{しょく}、と^とく^とく^とじゃない。 不^不是^是很^很合^合算^算嘛^嘛！



(7) 職^{しよ}場^{くば}が家^{いえ}から近^{ちか}くて、ら^楽く^楽じゃない。 单^单位^位离^离家^家近^近，不^不是^是很^很轻^轻松^松嘛^嘛！







(8) ^{さいぎん}最近、^{そうじ}掃除する時間がなくて、^{じかん}最近没时间打扫，所以房间不干净！
^{綺麗}部屋、きれいじゃない。

(9) 新しい部屋は便利だけど、^{しずか}新屋子很方便，但是不安静！
^{しずか}しずかじゃない。

(10) この地方は、お米が^{有名}ゆうめいじゃない。 这个地区，大米不是很有名！


(11) ^{はん}ご飯しかついていないなんて、^{ぜんぜん}全然、^得とくじゃない。 只有白米饭，这家的烤肉套餐根本不合算！


(12) ^{しごと}仕事は^楽らくじゃない。 工作不轻松！


顺便说一下，「～じゃない」也用于向听的人征求意见，这时句尾要说成升调。比如，(13)至(17)正是说话人向听话人征求意见。

ちなみに「～じゃない」は、聞き手に意見を求めるような場合にも使います。このときのイントネーションは、文末が上がります。例えば、次の(13)から(17)のように発話すると、話し手は聞き手に意見を求めています。

(13) この絵^{綺麗}きれいじゃない。 这幅画美吧？ 

(14) この辺^{へん}は、^{えき}駅から^{すこ}少し^{はな}離れているから、^{しずか}しずかじゃない。 这一带离车站稍微有点儿远，安静吧？ 

(15) この地方は、お米が^{有名}ゆうめいじゃない。 这个地区，大米很有名吧？

(16) ねえ、この焼肉定食、デザートがついてるよ。^得とくじゃない。 你看，这家的烤肉套餐还有甜点，很合算吧？ 

(17) 職場が家から近くて、^楽らくじゃない。 单位离家近，很轻松吧？

请大家大声地反复练习这些句子。当你自己说得出来的时候，就能够区分对方是表示肯定（惊叹）还是表示否定，或是在向你征求意见。慢慢地，一点一点地习惯就好了。

皆さん、ぜひ、^{なんど}何度も声に出して^{れんしゅう}練習してみてください。自分で発話できるようになると、^{ひと}人の発話が肯定（驚き）、否定のどちらを意味しているのか、または、意見を求められているのか、わかるようになります。少しづつ^{すこ}と^{くち}耳を慣らしていきましょう。

(M)

(M)